

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 6 首都圏高規格道路ネットワーク整備効果分析業務		
業 務 概 要	本業務は、既供用路線（圏央道、北関東道、中部横断道）や事業中路線（東埼玉道路）を対象に、SCGE（空間的応用一般均衡）モデル及び統計データ活用（生産性向上計測）モデルにより経済効果を計測し、道路整備による影響を経済の観点から分析し、整備効果としてまとめることを目的とする。		
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 岩崎 福久 埼玉県さいたま市中央区新都心 2 番地 1		
契 約 年 月 日	令和6年11月1日		
契 約 業 者 名	復建調査設計株式会社 東京支社		
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区岩本町三丁目 8 番 1 5 号		
契 約 金 額	18,986,000 円（税込み）		
予 定 価 格	18,986,000 円（税込み）		
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、首都圏における交通流動分析の手法と着目点について技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式により選定を行った。 復建調査設計株式会社は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。		
業 務 場 所	関東地方整備局管内		
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務		
履 行 期 間 （ 自 ）	令和6年11月2日		
履 行 期 間 （ 至 ）	令和7年4月30日		
備 考	会計法 2 9 条の 3 第 4 項 予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号		
備考	公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。		